

子育てに自信をなくした保護者へのかかわりは、どうすればいいですか。

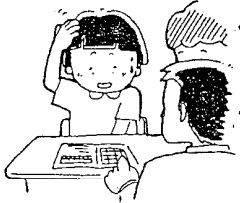
A 心に寄り添い、保護者自らが自信を回復するかかわりと援助をしましょう。



。。。。 自信をなくした保護者の気持ち、表出する言動など 。。。。

- 「行く先々で親が悪いと責められて、私はもう崖っぷちに追い詰められました。これから先のことを、どのように考え、行動すればよいのですか。」
- 「いままで精一杯のことをしてきたのに、どこがよその子供と違っていたのでしょうか。私の子育てに悪いところがあったのですか。」
- 「他の子供さんは一人で毎日元気に登校できているのに、うちの子供はどうしてでしょうか。登校できない子供を見ていると、自分が惨めに思われてなりません。」
- 「親が変わらないと子供は変わらないと言われますが、一体どう変わればよいのですか。先生教えてください。私の両親や他人には相談できないのです。」

保護者への言葉掛けの例



- ・ 「先々のことを考えると不安でたまらないのですね。一体、どう動けばよいか迷っていらっしゃるのですね。もう、どうしようもないという気持ちなのですね。」
- ・ 「お母さんの子育てが失敗ではなかったのかと、お考えなのですね。子供の今の姿から考えると、そのように思われるのですね。これから先のことを考えていきましょう。これからですよ。」
- ・ 「他の子供さんと比べると、自分の子供さんのことがかわいそうに思われるのですね。子供さんは、どのように思っているのでしょうか。お母さん、どのように考えていらっしゃいますか。」
- ・ 「どのように変わればよいのか、悩んでいらっしゃるのですね。誰にも相談することができずに、一人で苦しんでいらっしゃるのですね。〇〇のような方法も考えられますが、実践されるのはお母さんです。今できる、最もよいと思われる方法でやってみてください。そして、結果を教えてください。私もお手伝いします。」

。。。。 保護者の気持ち、表出する言動等に対しての、教師・学校側の自己点検等 。。。。

- 保護者を落ち込ませた（自信を失わせた）原因が、教師（自分、同僚）、管理職などになかったかどうかについて考えます。
- 学校側の熱心な指導が裏目に出て逆効果になり、家庭訪問等のたびに、児童生徒を落ち込ませてはいなかったかどうかについて考えます。
- 保護者からの学校側へのお願いごとを十分に共感的に受け止めて、保護者の心に寄り添う対応をしていたかどうかについて考えます。
- 保護者との関係を見直し、お互いの間で不信感が生じてはいなかったかどうかについて考えます。

保護者に対する、教師・学校側の自己点検等の言葉掛けの例

- ・「学校の働き掛けが、お母さんに負担として、のし掛かっていたのかもしれないですね。どうぞ、考えをお聞かせください。」
- ・「私の家庭訪問が子供さんにとっては、楽しいものではなかったのかもしれないですね。しばらくの間、止めてみましょうか。」
- ・「お母さんのお願い事を十分に受け止めきれなかったのかもしれないですね。何でもお話しください。一緒に考えましょう。」
- ・「私の考えを押し付けている面があったのかもしれないですね。もし、そのことで迷われたのであれば、お許しください。もう一度、初めからやり直しましょう。」



教師の対応、援助の視点

《教師（自分）の過剰な責任感と保護者への過剰な教育的指導の排除》

- 保護者の願いは、教師と学校側の価値観の押し付けではなく、温かい理解と激励である。そのことは、不安と焦りをかき立てるものではなく、親子への思いやりと希望をもてるような接し方をすることです。
- 保護者は、教師に指導してほしいのではなく、一緒に考えてほしい（伴走してほしい）などと考えているということを心に留めておきます。
- 保護者と家庭だけがすべての責任を引き受けるべき問題ではないことを知らせます。また、保護者は自分の経験を基に判断している傾向が強いため、多くの新しい情報等を伝えます。
- 保護者が参加できる研修会、講演会、ワークショップなどの機会や案内、不登校について理解を深められる参考書、資料などの情報などをこまめに提供します。
- 保護者に「指導の放棄」と受け取られないように配慮しながら、相談機関等を紹介します。

教師の対応、援助の具体例

- ・「お母さん、素晴らしい取組をいらっしゃいますね。〇〇君も一生懸命考えていると思います。どうぞ、支えてあげてください。きっと、希望の光が見えてきますよ。」
- ・「一緒に考えてみましょう、次への一步を。少しでもこの位置から前進できる方法を。何か考えをおもちですか。」
- ・「御両親としては精一杯のことをしてこられたのです。〇〇君のような事例は……のような方法も考えられますよ。他にも……のようなことも考えられます。」
- ・「もし、講演会などに出席してみたいという希望をおもちならば、……のようなものもありますよ。……のような読みやすい本もありますよ。」
- ・「お母さんが、もし、他の相談機関等にも行ってみたいというお気持ちがあれば□□や△△のような機関もありますよ。連絡先をお教えしましょうか。」

